陸海軍部大臣にも

窮狀を陳情す

蠶糸關係各團体愈よ起つ

取扱を必要とするので防費に對しては國策上

木) 日九月八 酸行所 特替馬二

新京日日新聞社 新京日日新聞社 越 本 河 之 介 忠

自然語

黑木養蠶組合長 度い旨提案し、午後三時散會 移植民並に海外拓植事業指導 移植民並に海外拓植事業指導 股質計強算省機を開催し、開 基礎に慎重解職したが、特に 岡田金精拓相より明年度豫算 では拓務省存置の使命競揮の では拓務省存置の使命競揮の

物輸出組合 を三名送出す 市場開拓使節

た人対策を樹立する

に東京國通』養蠶應急費三百 英国支出に不滿の蠶業組合息 大會長、加藤副會長は八日午 後三時半岡田首相を訪問して 全國養蠶地の窮默を述べ、反 全國養蠶地の窮默を述べ、反

首相に建言

年度に比し左記の如く約一、 年度に比し左記の如く約一、 八%の増加を示してゐる(單 位エーカー) 昨年 102,400,600 今年 112,400,600 今年 112,400,600 東京國通】大阪綿布、人絹 製組合より派遣の中南米への 市場開拓使節の好成績に艦み 九月頃輸出商と生産者より特 派員三名を選定、カラチより ボルカン方面を巡廻、各地で 見本市を主催し市場の賞妹を 見本市を主催し市場の賞妹を

【東京國通】政府の微温的な 夏秋蠶對策に對し全國養蠶業 超合精合會は勿論、日本中央 超人精合會は勿論、日本中央 一大の夏期繭の惨澹たる安値の 一大の夏期繭の惨澹なるが全國

大職省事務當局の豫算の如く大職省事務當局の豫算の如く果して軍部と事前職相の如く果して軍部と事務當局とを抑へて裁斷を下し務當局とを抑へて裁斷を下しるか否かは應井職相の胸だ

陶磁器賣止

組合外當業者も加入せん

対策の積極的援助を懸請して

伯國から視察團

【名古屋國通】陶磁器輸出組 合聯合會は賈止め斷庁と决定 したが輸出業者の結束を固め 一致の行動をとらんとし組合 以外の同業者三十一名にも即 時加入を動館したが各自の營

豫想される對軍部の交渉

【東京関通】ブラジル日本移 民制限の新憲法が實施されて 長近の各般の事情を観察にや つて來ることとなつた。一行 の團長は先年日本に來たこと のあるカルネイロ、サントス 博士で團員中には元リオデジャネイロ工科大學教授ダラー

付けが本年度植

拓務十年度豫算

緊急のも

0

ゝみ計上

一%弱增加

リジスと

藤井藏相の腕試

申合せ 次官會議で 満な豫算編成

- て終了したが、その植付面積 | 腦部出席の下に昭和十年度一・ る橋種計費は、六月五日を以 | 午前十時岡田兼任拓相以下首 | 大京園通 | 新著省では八日 | 大京園通 | 大京園通 | 大京園通 | 大京園通 | 大京園通 | 大京園通 | 大京園 | 大宗園 | 官より來年度豫算編成には從院かれ原司法、添田文部兩次官會議は正午より首相官邸で 極力排したいと述べ 主義に堕

公正會は脱退

議員は僻め 中島男の主張

輸入税引上斷行か

【東京國通】中島男は公正會 配退の中出をなしたが、無 の政界淨化の建前から執 の大非公式養處物告に對し、 大日同會の役員を止め、公正 の政界淨化の建前から執

ラヂ

オ

電球

【吉林國通】第二回農作物 二割程度の

础

解除運動

は政府が十一係者間に一大波紋を投じ省令一なつてゐる れた農林省令によつて關東州なつてゐる れた農林省令によつて關東州なつてゐる れた農林省令によつて關東州

田會頭、月島、爪谷兩副会後三時商議理事會を開催、

助方を要請するところあつ

税を引上げる模様である中電燈、セメント、玩具の開

中電燈、セメント、玩具の開

本藤としても最善の方法を はて善處するが一般商工業 以て善處するが一般商工業 はて善處するが一般商工業 はて善處するが一般商工業 との希望であつた爲め同日午 との希望であつた爲め同日午

新京

生信翁氏、石井成一氏、花井 が、大正十二年の二回目から 氏権岡茂氏、荒木章氏の十二 られるや同時に指名制度も改 田邊第一 週の議長は所長がこれを兼ね たが大正十二年の二回目から たが大正十二年の二回目から

聞

二省でこれとて大綱は人物で

満洲リンゴ

を続つて反動の整置々たるも 原應を訪問せしめ意見を質し たるに

出席、闕東州澤果の日本輸入 た結果、農林省の採れる今末 の方法は蓄地生産業者を胚迫 するのみならず、日鴻經濟の を 常道に逆行するものとして高 田會頭の名によつて岡田首相 上の即時解除方を陳精した、 他日本商譲聯合會に對して援

の關稅引上

ピンでは近く輸入税を全散的同商會入電によればフイリッ

本商人間に不安を来して居るという。上げんとする空氣が濃厚で日

現行税率は從機税三割乃至四割乃至それ以上に高率となる 割乃至それ以上に高率となる

流行

「東京國通」昭和十年度一般 年度には増税をしない方針を の、 信東京國通」昭和十年度一般 には増入れで賄ふ事と かってあるが入日 たいで十日迄には未だ提出した省な がら十年度費 算には所謂一大職の各省は豫算の大綱を決 では一般情交渉を重ねて居り十日迄には細目を決定、提出する事となる がら十年度費 算には所謂一次く海軍省に最も新規要求が ため國防の安全感確保が現内 同時で十日迄には細目を決定、提出する事となる がら十年度費 算には所謂一次く海軍省に最も新規要求が 九三五、六年の非常時打開の でく海軍者に最も新規要求が 九三五、六年の非常時打開の でく海軍者に最出する事となる がら十年度費 算には所謂一 ため國防の安全感確保が現内 同には細目を決定提出するであ

比島も全般的

京

のだの日的領 八イロセミョ モスコー 「作夜、君の家といふ你合で、」

である、降水のため河川沿である、降水のため河川沿である、降水のため河川沿である、第一回以後の除してるる。第一回以後の除してるる。第一回以後の除してるる。第一回以後の除いた。 是別の口から洩れたあるものの職態がない。目をばちばちしながら あるものから 「えつ、五色風」 質を呼った。 五種職員つてきて

提川は、 総励して、

ムなり初代の競長が香取仙英

上殿りつけたい順動 心臓になったもんだ 領地である。板片を収めてと、

に暮られたが、

と怒鳴った

柳れ、 解釈に 脚れ、 天 りぼつちの厳派だ たい、手の切れる~な百畳砂鶏を百して、焼油の下で、脱草してるた 松づき一つに分けて、機介になら これが観論と妻子の住所だっ

とンから松花江をわたって、ミ つて校片山麓の二代 部隊へ投じてしまふ こ一覧職、我に会話をして、料かびだ、こ」に製能に要子の外の上でる 類、お屋 そこで、僕の入職について一

既設電話月賦販賣電話 賣 買 金融電話用達部

新しい品質第一主義の

への一般では、親を思ひ、要子をアの切願を行ってやつてくれたま 思ふ情観に動かされて 既さへ分つたら、何人にも動物に 分らんではないか、住

して、乳の云ふとけり質性をもつ ママカ鉄ツサん 3 ま灸

緑宮田之出町一ノナ大 緑宮田之出町一ノナ大 淺草療院 景語四七九六書 **小口日掛!金融モ致シマ**

融

日本橋通中家内開治療所 あんま

小學軍大 人生人人 二十錢

设合企

勸業債券 電話賣買 ● 四四五四十二

内外線雷氣互事並二動力据付

各種電燈取付互事請員

新京中央通ッ十三番地

男や の巖さん もめ 山花志新高 路岡賀妻田 四十錢 義菊靖四浩 人子郎郎吉

> 端書で御申込み下されば… ……直に耐達致します 全乳 全乳一合五錢完公蒸氣消毒濟 品質第一新鮮牛乳 新京西三道街五一 大同牧

師柳 吉

東亞。 0 天災地 川路慶太郎 墓 吉

宗籍內

なを心を伴って、上野三極の流波を上が、入つて行った。 だな、――親友の君だから。こんなから、――親友の君だから。こんなから、こんなから、こんなから、こんなから、こんない。 がある。聞いてくれたまへ のは幸いだ。君に一生一度の観ひ

一般では、基地と、脚まった一部 一般では、基地と、脚まった一部 存を相手に助 寄町の図者屋 Eとか付合町とかの漂 是川は、際を落した。その瞼に

『古林舎が松峰だつたら?』 『人驚するつて君は云よが、ど にあるソ南原境のポクラニーテナ て、そんな金 らそれでいるんだ へ迎って、吉林省脈 は。どこから出るの ないとかいふ話だつた。また、医のが地下に落つて以来、その筋の追りのが地下に落つて以来、その筋の追りと ないとかいふ話だつたっまた、関やないとかいふ話だつたっまた、関 200 造器がなる。首になって、郷里の三部工だが、際の事件以来、二河島 で変は、笑の親爺は、和船の造

外務社員募集

簡易宿泊所 激遣大連連部研究 激遣大連連部研究 新京友部 高一次 アバート貸間あり で (食堂附) 獨身者 に 瀬才、梅ヶ枝町三丁目六 アバート貸間あり 下宿 端 無語は 統旧

下加茂 特作品 岩き倉池佐久間が 岩き倉池佐久間が 一女性をどう導いた何道に立つた時、選を性格をもつ二女性をとった時、選を手こった時、選を手に

工地家军

明鮮軍經理部貫伏受領帝國發明協會有功質受領帝國發明協會 會國發明協會全牌受領 蒙各界御指定御採用

女中 浅阳世 歲份沒 ××××× 電話四八八五番 慶應看護婦會 證多忙至急華集華看護婦看護婦附添婦 十一〈普通學校前〉〉
・ 大入用看護婦付添 六型五七〇五番 京邓旅館

先つは御時御挨拶申上げます腹さ」やかながら開業致す事になる林堂醫院は職中は一方なながら開業致す事にある。

ましたから何卒宜敷御願申上茂く御厚情御引立に預り厚く御禮申上げまず申上げます

午前八時より二時まで

析尾新聞 東京區)朝日新聞 東京區)朝日新聞 東二條通廿一

電三三〇二番

特別廣告 往宅診診 小 兒 科 随時お需に應ず

吉野町一丁目十一番 電話五五一一番ト

.保管確實 流質品安膏 祝町三十月六四 博多屋

場所三笠町演藝館

本人來談城內大馬路四九 新 開 解 放 支 針 新 開 解 放 支 針 新 用 解 放 支 針 新 用 解 放 支 針 立蔵より州

大好評 迷信を排し科學に立脚した を出むなく日のべ 運命は 一時一刻を争ふため止むなく日のべ 運命は 一時一刻を争ふため止むなく

を四七七の番吉野町一丁目の御用命は!!

泰

幹

電 大經路十五 寒鎮6個用は!! 京鎮6個用は!!

1.2万日 滑護婦募集本人來 新京梅ケ枝町大森特院

洋帳簿 各種製木專門 三菱町三八九 一三省堂製本所

●●●●●●●● 外一方務前結病適繼 代位業途婚氣業項 選者成方相時家目 代勢凶否針性機相

の鑑定は他豫言者の絕對追從を許さずの鑑定は他豫言者の絕對追從を許さず

鑑

、昭公司電気部

滿面會社 指定商會與東軍電氣指定商會

本店

昭和洋行

は満鏡俱樂部に移動したので に入い、事變的まではずつと が掲げられ、事變後に至つて が掲げられ、事變後に至つて が掲げられ、事變後に至つて であつて事變前まではずつと が掲げられ、事變後に至つて であって事變前まではずっと

事に存ふて長春區、公主樹區 便附屬地を管轄することとなって存ふて長春區、公主樹區 便附屬地を管轄することとない。大正四年の十十四年の駿制改革によつて又經理係と改め、大正四年の十四年の駿制改革によつて又經理係と改め、大正四年の中一年十二月に出張所をの事務を司つてゐたが、大正治四十一年十二月に出張所を 百余年の歴史を辿りて

至つて、附屬地居住民から公高を助治四十一年の四月に

地方委員

地方委員會議長

歴代地方事務所長

(=)

新規要求二億八千五百萬圓 注目さる 一餘萬 >

六億九千六百萬圓で此の外に物價騰貴 による增額並に爲替差損 の一千九百萬要し新規要求だけ 二億八千五百萬圓で旣定經費 の四億二千萬圓を加算すれば一次補充計畫の內十年度中に完成する新艦船維持費、主力艦改裝費等に多額を(東京國通)海軍豫算は第二次補充計畫による補助艦艇建造費の年度割增加、第 圓を加へれば海軍要求の總額は實に七億一千四百萬圓に達する譯である 億を突破の 一、艦船部除定員增 一、新鰹船維持費

日十四大七十四四四

〈明年度豫算の編成に當一六年の國際危局に對處 海軍大豫算 一、航空縣增設並ひに構成一、航空縣增設並ひに構成

內 澤 10°40]

すべく明年度豫算の編成に

て鋭意計數の整理に努めて居願され」の記れ

額の内容は火の如くである等々である。十年度の豫算總

(單位千圓)

せる脲逐艦の代艦轉造)一、補助艦建造費追加(喪失

九日大角癬相の决裁を纒た

に明年度豫算は九世出する運ひとな

之に爲替差損金及ひ物價騰

事と恒例の新規要求を合した 算と恒例の新規要求を合した 関年度陸事豫算概算は標準豫

費、兵備改善費等の新規要求 様で尚滿州事件費、防空施設 體三億二千萬圓程度になる模

萬圓見當と戰られて居るを合計すれば總額は五億五千

養及ひ申合せ趣旨を熱知せ

断じて斯かる誤認

趣旨に則り一日も早く協定政友としては本協定の精神

神垣 判事音示 元、一五事件民間側係判事として令名を馳せた東京地方裁判所判事神垣秀六氏は滿洲に於ける思想狀況觀察のため八日午後七時三十分勝列事で入

3

べき軍縮會議

日午後一時五十五分來京太陽ホテルに投宿十日午前入陽ホテルに投宿十日午前入時空中分野京同日午後十時歿南十分時京同日午後十時歿南十名ヵ日午前の時空中が発展が、同日午後十名ヵ日午前六時空間が、1000年の一日午後一時五十五分來京太十名ヵ日午前八時空間が、1000年の一日午後一時五十五分來京太

日英米同数量を要求

海軍部司令官小林少將歸京談

つゝみ、満面に萌朗な笑みを | の第一線に立つ筈であるイシャッの背殿でその巨軀を | を受け各地區以附として國防

實を學げ度いと希望して

新藏相と

折衝が見もの

員

見當

守豫算五十四萬國に上 算八十萬四千剛で、本年度 で開かれたが十年度の要求概

内容は新規要求とて全然な十六 萬圓の増加でありそ

【吉林國通】駐占第〇〇縁村 田部隊では今回拉賓沿級掃蕩 に當り石頭河附近の鬱闘に於 て名譽の職死を遂げた故曹長 「高橋寅次(京都府出身)故上

慰靈祭

10150 05100 05100

吉林兩勇士の

於て慰願祭を乗ねて告別式を三時より北大營の同除營庭に

雨勇士のため来る十二日午後

在滿機關

の改革で

である、而

て補洲國は獨

立國である

来るべき軍縮會議の打合せ と、その軍縮會議の結果が 満洲銭に及ぼす影響につい は一糸覧れぬ一時があり、 信じであつたことは愉快だ 同じであつたことは愉快だ ワシントン條約の際薬は勿 意に於てだ、恐ろしいもの はない、日本の腹は低に聯 はない、日本の腹は低に聯 はない、日本の腹は低に聯

るるが外務

物は駐補全権大使

林を集めた

参事官、書記を置く必要なし

大使館の制度を取り強いて、大使館の制度を取り強いて、て雨間不可分の特殊関係に

ふたもの

明、傳染病とはソ聯よくもいソ聯國燈の毒ガス演習事實判

▲銀塊及爲替

民しばし思ふべきの秋 実ろ少きに失するかの感**、** 陸軍五億五千萬

我極軍明年度微算七億一千萬

その日く

念事宜

響肥等を置く標な

切に速に平能を祈る

林陸相は語る

本航空輸送會社の大改革を製水航空輸送會社の大改革を製油の意を体し会選求る十四五日頃官民の有力者を以で委員とする航空事業調査委員前を本省に開會して根本護策の確立を來年度獲算に間に合はす可き具体家を協議する事となつた、而して同委員會で考

に於ても既報の如く内地豪灣 一主義に標榜して則年度豫算 一主義に標榜して則年度豫算

民間航空整備擴充案

背信呼ばはり

政友反對

挨拶に來社

八十圓が二十萬二千五百二十のみで、衛生費十萬九千六百のみで、衛生費十萬九千六百

萬二千五百二十

に、社會事業費一萬八百六十七圓が二萬八千九百四十五圓

マートにもノータ 間の工来た、今日 で二十日振

浮べて語る

間及ひ東京札幌緑等の航空路に於ても既報の如く内地臺灣

度は背信行為だ』と非難せる 協定に民政側から『政友の態 を開き政策

協議の結果政策協定の根本 | 九日朝挨拶に平社 に對し に對し に對し に對し に對し と非離せる 日夜着任した岩佐祿郎少將は 関東無兵隊司令官兼駐滿帝國

六百萬圓に達

一、純空殿整頭費 4、000 一、航空殿整頭費 4、000 一、水陸整備費 1、000 一、松陸整備費 1、000 一、兵器更東に要する經費 1、000 一、紅空殿維持費 1、000 一、紅空殿維持費 1、000 一、紅空殿維持費 1、000 一、紅空級維持費 1、000 一、紅空級維持費 1、000 一、紅空級維持費 1、000 一、紅空級維持費 1、000 一、紅空級維持費 1、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 4、000 一、大阪智管 5、1、000 一、大阪智祉 5、1、000 一、000 一、 の三氏は先般承避者に名を籍り青島に食合、今後の外交對策に就き協議を重ねついあったが、この程大体の方針につき意見一新近く相携えて盧山に赴き蔣介石氏に建議するに

として列國の在支勢力伸張に一、滿洲問題を經療的に解决大原則を再建する 門戶開放、領土保全の二 列國の在支勢力の均等を

著しい附屬地發展の結果

委員會で審議

在外使臣と本省 聯合會議

海運

問題の討議に

日本も同意

會議漸次進展せん

【東京國通】 廣田外相は東るべき國際非常時並に軍縮曾載と李和樫に打開するため最近を平和樫に打開するため最近を平和樫に打開するため最近を平和樫に打開するため最近を平和樫に打開するため最近 郭泰祺氏 三氏決定

員

の職四駐在公使胡世澤氏は聯中・電命した、尚ほ目下購朝中

依然他力本顋 青島に會し外交策を協議 よつて日本牽制を置り同時に 那自体に危險極まる他力本順 を確保せんとし結果に於て支 失墜せる親歐米派政名の地位 北平において と確開する 長城設關

个月中旬

か

事務開始の準備中であつたが 本月中旬には設糊完了の見込 である、なほ設闕敷は十一ヶ

討伐軍水口

▲小林少將(駐瀟海軍部司令官)九日午前入時三十分務哈市 東京語学入氏(哈市總領事部) 本森語学入氏(哈市總領事部)

長城各口の設闘

を一歩も出でないものである

年度公費雜

豚算は

圓要求

福州の人心野穏
(東京関通)八日編州宇佐美徳領事より外務省曹電によれば討伐軍は五日宁後平時途に水口を恢復し共原は多寳市民水口を恢復し共原は多寳市民水口を恢復したる上食料、食鹽をを拉致したる上食料、食鹽をを放け、日東京関通)八日編州宇佐美を拉致したると、米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント號であるが米鑑サクラメント。

▲京都府立舞湖中學生十五名 本京都府立舞湖中學生十五名 中前六時三十分榮清津へ 中前六時三十分榮清津へ 中前六時三十分榮清津へ 中前六時三十分榮清津へ

巨頭顧惠慶、宋子文、顧維约【南京八日發閱通】歐米派の

ランネフト厨が すること 主張し、日本 題を討職によ 進行のためま

支那歐米派の巨頭

代表は九日午前十一時ランネ 長時間長訪問長時間

日本側も此際會議の 回訓到者 は絶対必要な所以をと関られて居るとがオラン 再ひ糸口がつくのではないかとというのではないかと関られて居るとのではないかと関られて居るとのではないかと関られて居るとのではないか 回訓到着

が開ました、海運問題に對し 別一時中懇談の後午後一時過 別一時中懇談の後午後一時過

たよめと観られる、主要問題 たよめと観られる、主要問題 たまの會議は行氣運は更に進 たまのと観測される 日蘭海運問題で 蘭公使、外相

倉庫半田軍役開洋郷船々長等 長、石原汽船を代表する南洋 阪商船スラバヤ支店天野支店 阪商船スラバヤ支店天野支店 懇談を掲げた 事情懇談

を見出す事は出来なかつた も其の関連解決を希望してる るが、右會見では尚ほ解決案 關係者を招致 日本代表海運

女給數名募集

申込所新京電話二七〇六番 吉林第 カフヱー ウララ 流

リ解雇致 シ候間爾

募集(食道樂女中さん)

古林行廿四 開 紫

四、五

地市場

大平旅館

館高木

御希望の方は至急左記へ御來談を乞ふ詳細は面談の上 新京目拔の場所下宿營業に最適歸図に付き格安譲り度し

120

CLCM1 0CH21 00181

二條橋詰に輝

皆様の 銀麗

集募給女

0 角 目 三五話電

人騒ぐ、まさか利標は伴ふま 変刈大使病む、酷熱襲來の折 三05年2分2 三140分0 三440分0 三440分0 三440分0 三540分1

いが慎重に

▲■セフセミ=ン氏(ソ勝通高部員)《日午後四時三十分酸入通へ 人日午後四時三十分酸入通へ 事往來

金勅使御沙汰を傳達

三再開一であり、更に東

目下問題となつてゐる在滿機 関のため當地に來た林睦相は

としてゐるものである、拓地から國務として動かさら

| 改革 | *

聞されるものは。

外務案は在満機關を外務省 が 陸軍の三省間に進め

様である、即ち全権機闘に

その人事の

督下に置かんとし陸軍は對し外務省は外務大臣の

一
詮
衡

でなく廣く天

に人材を求めて决すべきだ と思ふ、在講機関改革は何 と思ふ、在講機関改革は何 ないが可及的選かに改革す ないが可及的選かに改革す

前九時三十分濟列率にて來古 間上人軍官候補生五十名は意 日人軍官候補生五十名は意

光江

粗末なきサ

是非御立寄り

を

小宮山衛戍病院長以下枕頭に

H

軍司令官菱刈大將は八日朝赤痢に犯され体温最高三十九度、脈搏九十に昇り 經過は比較的よ

九日朝までの便通十四回で、 態の模様である、なほ本型菌であれば危険性多く極あて有毒のものであるが異型す型並にF型は危険性も薄いもの司令官の権病した赤痢菌は本形菌でなく異型子型であるため螺旋のものと見られてゐる言言 分解 養を必要とする容 り容態はかなり良好に向ひ、体温三十七度、脹轉八十に下降したので側近者一同はほつとしてゐる、 老體のこと」て憂慮されてゐたが、九日朝に至 同九時過ぎ盛會裡に散會した問題につき議論の花を咲かせ

病狀に就いて語る

の水物のため倒れた吉林設電 音(原籍年齢不明)氏は過日 音、原籍年齢不明)氏は過日

本日午前六時滿鐵防疫班助中四名、滿洲國側醫師一名
野四名は哈拉海東北方五
助手四名は哈拉海東北方五
大田・南京 横に向け出致午

墜死

き、八日新京滿鐵細菌検査所哈拉施方面のペスト狀况につ

四名ごも真症

哈拉海からの情報

卜患者

清掃場店開き

人力

車

台を洗ふのに約十五分間

で街も綺麗に

梶井軍醫部長



こもきらぬ 有様である に右の報傳はるや日滿官民

新京市場會社

全議中等學校の教科督又は補助の意と、一種の主意の主意の主意の主意を表現の第二學別よりの主意の報源に

日

附近商人連大恐慌を來し

分擔して脱稿の上委員二十名擔任教論八十九名がそれぞれ

、風俗等端洲の地文人文の科、政治、社會、交通、経

期したもので、

全米新聞記者

に決定した、右執筆者は學科助讀本として使用されること

※員赤川菊雄氏宅に七日正午 ごろ家人不在中炎日かい何者 か侵入し床間に置いてあつた を1ニンダー僧百二十週 多 もの斜サージ上次二十週、縞 のを設見九日朝新京署に届け 出た

のもあるので軍政部では近く 馬疫強防法を制定公布すること」なつてあるが公布をみる と」なつてあるが公布をみる

對策に就き協議中

四百七十頁あり、ひとり中等 岡橋書。眞も挿入され紙数は

財左の如き依頼曹狀があつた より菱刈全権大使宛八月三日 を表別のでは、日本新聞協會を長済浦奎吾伯

視察に

板垣少將

夜奉天着

了化

近〜満洲

先輩の碑前に なる貢献を與ふるものとして 悉せしめ民族興隆の機運に大 悉せしめ民族興隆の機運に大 代司令官

米各地の代表新聞社二十社 東省今回本協會において全

酷暑の候に御座候處愈御清

「森天國通」軍政部最高顧問に入ったが疑問左の如く語る 赴任の途中で別にお話する を取の出迎を受け來率審陽部 に入ったが疑問左の如く語る として、自分は補別には

菱刈司令官學徒研究團招待 意民司令官に轉補せられ赴任 の途に上つた前闕東憲兵隊司 令官田代中幹から九日朝古澤 總領事宛左の謙電を寄せた 騰滿にあたり在阜中の御懇 「を避謝す、市民各位によ ろしく領傳へを乞ふ

若人の意氣昂る

散會した

愈よ十二日

台灣鐵道庭球部

財政部對中央銀行ラ式線球職 配業學校グラウンドで開始 が結局一一一〇で財政 勝利・勝した

計及野場五島

九月

參觀を主催者側希望

大阪毎日主催で 新聞東憲兵司令官出い中將が 安東通過に際しみ京事務所長 あて一般市民へ左の謝電を寄

関都に於ける最後の夕を迎へ 若人達を送る愛刈取司令官の 指待は八日午後五時中より夕 招待は八日午後五時中より夕 照映へる西公園忠魂碑前にて 主儲者側正翻参謀長以下各國 た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に た、先づ西尾豪謀長の挨拶に が、上、一本 のはずり林陽長以下

の座談會

体へを乞ふ 田代中将 を源謝す市民各位へ宜敷御 を源す市民各位へ宜敷御

ユ

ル決る

大學野球團

ム戦

現大作動金票 現大作動金票 現大作動金票

特命全權大使

拖鞋

奎吾

限りますまい・

0

菱刈閣下

立賽馬場の工事竣工

布一個を自宅前に遺失したは八日午後九時から十時十分までの間に朝鮮銀ケ券百圓紙幣四枚小銭取りまぜ五圓在中の茶色ニッ折財

登極記念競馬

一日成績

集金橫領犯

昭和九年八

二人組强盗

り新 が 旅館に白島機(二〇) り新 が 旅館に白島機(二〇) り新 が 旅館に 座り市内大和 通 前 七時 新京に 座り市内大和 通 前 七時 新京に 座り市内大和 通 (二〇)と僞名投宿中を新京 館警察署へ屆出た 栗町三丁目平和旅館に白元清 日本語で襲奪した。 と僞名し投宿、入日晩から永 郡服帯用、他は年記

なる未だ酸見されない 電倉社で目下死体を捜査中な を選が亡した、異和電業、溝 を選が立した、異和電業、溝 自鑑昌なること自白した時逮捕戯重取號べの結果右は 杏花村

村別家粉房農業于喪利方に七村別家粉房農業于喪利方に七村別家粉房農業于喪利方に七村別家粉房農業于喪利方に七七十分の強い一名は小刀所と、一名は学統一名は小刀所を関すた。

からこれを使用すること」な がかねて工事中であつた観覧 解はよひ勝馬票銭質所もこの 解およひ勝馬票銭質所もこの であった観覧

を行ふと共に各方面に亘つて 大消毒を行つた

ではいる。 での人も澤山ある、だから今 やない、「手活の花に」?と での来任はまるで故郷に隣 その提底に何ものかをえがい での来任はまるで故郷に隣 その提底に何ものかをえがい での来任はまるで故郷に隣 その提底に何ものかをえがい での来任はまるで故郷に隣 その提底に何ものかをえがい な調信を消じて皆さんによる りに物色中の由、各自自重と しくお傳へ願ひたい の人も澤山ある、だから今 やない、「手活の花に」?と を表示。 ないってきまはなく目下しき のに物色中の由、各自自重と

酒界の王座

赤玉ポードワキン 外で不拘御用命下さい が ア ド ウ 酒

提供するため、かねて附屬地 五條橋際に工事中であつた乗 用馬車、人力車清掃場は六日 酸工、試験の結果は良好なの で態よ九日から開場すること よなつた、洗掃場は間口二間 奥行三間、裂さ一尺のブール 気で、一合を洗ふのに約十五 ので今後は領持のよい車に乗 ることが出来るわけで成績如 ることが出来るわけで成績如 分、一日四百へので今後は氣に ので今後は氣に のでな更に一に

天競パトにて新京に赴く豫定 向ほ同少將は九日午後三時奉 しくお傳へ顧ひたい

の水害

七八九九

設開谣致しましたから何卒御利用御用命の程偏に御願致します。

話

▼五七一六番 ・五七一六番

田中組現場詰所(館

(南嶺刀家山淨水場新築工事)

昭和九年八月一日 水水の四七二六番は從前の通りであります

新京羽衣町二丁

目二番地

組新京出張所

電

話増設の

6

せ

話四ハ七一番

公司

満親善精神を

東京、鹿兒鳥だけ 神社は を理想に 依蘭城下

新學期からテキスト**を通**じ

全滿中等教育會案

「東京國涌」故東郷元帥の記念の爲めの東郷神社は將來官 「東京國涌」故東郷元帥の記 「東京國涌」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 「東京國流」故東郷元帥の記 せる經濟力では防水を全らす
な専門家なく材料不足、し
雷な専門家なく材料不足、し
雷な専門家なく材料不足、し
の数策に處する適 り、而しその對策に處する適 一致協力して水と観びつゝあ 一致協力して水と観びつゝあ 依開地方の天候は長らく 救済方を電請 5的ハルピンを脅かして牡丹江の水量は再ひ・

態度を決定したが、引織さ市。 延順天雨(生)日十(水)日 (土)日二十(木)日 (日)日二十(木)日

救済方を各關係奮局に電

↑ amの安兵衛のよみちゃん、 の婚約なつた旨を報じたがそ の婚約なつた旨を報じたがそ

部樂俱馬賽京新

陸海軍鐵道省指定工場

丸善礦油 和 會社

行

電話三四六六番

越 荷 材 料 造 運 運 搬搬

重引建

運 洲 運輸公司

二月 支店

多少に不拘損電話大第参上いたします 弊店を御利用願ひます 支店店 電話二七二三笠町四丁 宫 朝 島 陽町 凌 河

御 禮 廣 告

辱~索致方店

所

地家屋賣却ス

八所 電吉 話野 二町 並 三五 ET

冷

問合セ 番目





新世帶道具數錄屋商店 祝町三目新京キ不下前 御電話次第直子三参上電話三八四三番取次

診療時間 翠蘭八時 早 中 中 中 中 中 日曜祭日

近での田皇 ***** 電話三二九六番 電ニススーあ

理

想

的衛

生飲

料



運河^{黑赤}寒栗碎 搬 煉水

部砂瓦石石石

東

茂

賣

話

四

九

販

富士町二丁目廿

六番地









會社 合名 土建金物商會辯支店 本店 電話長三〇〇七番大連榮町二番 地五 五 五 番

△平浪板、洋釘、針金(鐵工製品一式) 《建築土工用諸金物

●安 東

製

氷 株

式

會

社 謹

製

凉 清 印 トウタンサン

支 ②店理代

設行

司店 定水 会計 質量 所

吉川高會 甲板

板材

讀店G聲

すらとは傷中▶

4

前者の様な者は

變るらしい、少し

はい、「カラタチの花」では一般を対には近づいて味いば

新京に居住せるた

は外面的にも余いの様な高價な洋

日本風の純なる女性を選ぶだらう、恐らくケバケバした社会のモガを選ぶ者はないだらり、女としても自分の戀人してケバケバしたるモダンボーイを選ぶか又は男らしい日本風な純なる男性を選ぶか云

一にも洋装、二にも洋装、三い様にしなければいけない、い様にしなければいけない、

に輝ける満洲の黎明が訪

に元の日本女性に

其の時こそ、彼女

同一学う 行り月

新京月日新聞社 新京月日新聞社 ・ 一河 榮 忠 ・ 一河 榮 忠

頁八共刊夕紙本

就いて

冒議終了で不法射撃當然終熄 會

ラチラさせ、単はムキリ の何と多き事か、短い昭 の何と多き事か、短い昭 がより日

ででは、 で要する電大なる事の一だ、 学数好きな女性を要にすると したら一生業美な生活をする だろう、現今の青年達の肝心 だろう、現今の青年達の肝心

**刀軍正改軍

るに、

りせば……」といふ様な表情

たらい

は大いに期待されてゐる、川に於て頻發しつゝあるソ聯の不法射撃も當けば八月中に水路協定成立の見込みとある、 前途全く業職されるに至った、プラゴエチエンスタに在る精州國領事館員よりの報告によれば此の調子 て行 万の誠意により技術共同委員會の成立可能となり七日の本會議開催とまで漕ぎつけ會議の水路協定會議の運命を左右するものとして難開視された技術的問題 も満ソ双 聯の不法射撃も當然終熄するも 然終熄するものとして其の成果とまれ會議終了によって國境河 務整理委員會の擴張と黄フに を 先づ黄フの進言に甚き率北政 出 先づ黄フの進言に甚き率北政 出 先づ黄フの進言に甚き率北政 出 先が式に十日午前より開催され に たが式に十日午前より開催され に たが式に十日午前より開催され に たが式に十日午前より開催され に

日十月八年九旬時

その成果期待さる

協議七時間に及ぶ 二、協定文作成 ・ 題に就き協議を遂げたが双方 ・ の意見接近のため會議は極め ・ 正式會議は十日午後二時開會 ・ の確定である 四十一日目

> 杉廣三郎 **馬託を解く**

> > 术

ンソー

ル記者

叉復越境の

ル聯兵

回本

八日午後二時無河クラブに於ける兩國委員の紹介、初顧合 世以來四十一日非公式會議を 重ねる事十數回、其間些細な 點に就での意見の相違はあつ たが、双方の誠意的態度によ り意見漸次接近を示し會議は 命鐵道部營業課長兼務 央氣象臺

重高

南ッ水路協定會議第一回正式 一本會職は七日午前十時より黒 対クラブに於て開館、管鴻軍 リッテリッア阿國代表以下双 方委員全部出席の下に午後五 おまで無慮七時間に亘り非公

宝非常なものであらうと中央 が出来たら農作物の對策が講 せられ飲食店等の仕入れの見 透しがつき衣食柱に對する便 界に誇る成

石省の新規要求額

億圓を突

結局藏相が斧鉞を加へ

鐵

令

外務首腦部會議開催

月十二日に迫つた第五回全國 された、リき慣電協議を行ふ等であるが ペペルピンき慣電協議を行ふ等であるが ペペルピン き慣電協議を行ふ等であるが ペペルピン 大ちる () 一日頃 別 世附近山 大ち () 一日頃 別 世 () 一日頃 別 田 () 一日 (

内皇帝陛下に葬職を賜つた経日午前十時三十分宮内府に経出年前十時三十分宮内府に経れていまれた。トリビュ

を果さず結局 等の諸情勢の 等の諸情勢の

局二日間に買り張学無智のため目的 学無智のため目的

相互に輸入 組合設立 蘭貿易對策

更に外交工作を考究

栗原新調査部長の歸朝で 会便に闘朝をA の基礎を固めて の基礎を固めて つ ゝ あつたとこ 命じ夫々報告を され居り、 地方委員會

報により警察除出訓撃退中

豫算審議終る

年に控へ北の國際政局に對處名賞ともに國際聯盟脫退を明の名賞ともに國際聯盟脫退を明の政府の

一 【大適関通】 補鐵では九日午 前十時より臨時重役會議を問 付の結果鐵道部、鐵路總局の 人事の决定を見、左の如く發 表された 理事 会線道部長 学佐美寛爾 学佐美寛爾 学佐美寛爾

長春事

如るいれ

如くグリ のと言はれ試験場では目下的 如くグリ のと言はれ試験場では目下的 米、佐孁駐佛 外便臣會議を開 の通り、九日午後一時閉會、出席委員は得克副議長以下十二氏、昭和十年度公費豫算概以の過少、九日午後一時閉會、四個地方で展長、三浦公費主任から原案と て職取するなど襲日間に亘つの衛生、消防吶除長を招致し、その間は 新京區地方委員會は夕刊既報

横下で変数がつたりの今日、何 成都質あがつたりの今日、何 成本に移動すべく決意し強で 生力本溪湖南方三里の地點興 せんとしたが早やいづれかに 特長られて仕舞ひあるのは襲 で瀬戸のかけらばかりにロア で瀬戸のかけらばかりにロア でなく響かに遼西に変を消し

見海せば

れなどは新京の現住者なら

學大合

專門部

夜

間

演劇科

音美術科

大學部

盘

間

部

横光け

極めれば本社側でも、たるほもの、何とかしたいといふ

【東京國通】陸電省十年度線 満洲事件費に昨年度より減少 と、標準像等 100、000 對應すべき國策の重點として で、標準像等 100、000 対応すべき國策の重點として で、標準像等 100、000 対応すべき国策の重點として

重大視される航空の擴充

三千萬圓程度

の野定称費繰上げ約 ・國防充實費中兵器其他整

大豆工栗化の研究を積々行つ てあるがその一つである大豆 よりガソリンを製出する試験 は從來の方法に一切を進めて は從來の方法に一切を進めて

たので製造高も約五十パーセントであつたが新方法による と大豆油にニッケル水素を入れされに魅力を加へる事によ

大な新穀財である 大な新穀財である 大な新穀財である

常な成功を収

前途を有望部

され

入豆油

三千萬閒程度で

於ける慇親會に臨んだ 同午後七時から料亭開花に 蔵品は藁、瀬戸

錫山匪末路 お伽噺の黄

大連の砂 税関と輸送の が 発開と輸送の

天気

V

舍 東京本鄉區金助町二四

V

缺詮

衡

九月五日(受付前日迄)

學藝術學康

様東の風曇り期模

童

學

邦樂舞踊專修

外國語學校

月月日日 敏 天

機關雜誌

每月發行

#

州日本風な漕らか 見受ける、街通ら が性がどれだけ と洋装化して、實 でき次第だ!、日 長高鉄院、最高檢察廳、新京 高等法院等演洲國伽司法機關 を訪問し詳細に互つて観察を た」「あゝ君のアベックはある「僕のアベック何處へ行つる「僕のアベック何處へ行つる。」

蔣介石大總統就

策動に着手を

廬山會議を利用

策を

練る

鄭國務總理の

と、岩田が連絡あるは前記岡 と、岩田が連絡あるは前記岡 と、岩田が連絡あるは前記岡

て居る、尚今回の犯罪にみで岡本を通じて岩田にみで岡本を通じて岩田に

て逃走した爲め、未だ密輸型しろ主犯岡本義男が風を喰つ

は略々確想されて居るが、何當大物の不正荷主が介在する

送迎茶會 屋取りで南洋輸入組合設立計量成つて関印より工過楽、ゴ 会等を輸入し、一方闖印側でも日本、支那、オランダ、英 佛、獨の輸入會癿輸出組合を 設立して相互に協力最産物の 輸入によつて貿易調整を俱体 化せんとし外務省も之が助成 に努め日購會商を側面より成 學校卒業生

協議を進め之につれて自然新 法官施後の大總統就任問題 に觸れる等であるが、用意周 別なる蔣介石は巧に此機を利 用し要人の意見を聴取すると 来に障碍に對し豫め萬金の策

【塞天幽通】第四期軍官候補 素本業生中成績優秀により皇 際性下より恩場の銀時計を拜 停性下より恩場の銀時計を拜 を を ・ の左の如し 原籍 石川縣能追郡中海村 學歷 中學校卒業 出身 幹部候補生 上科 歩 兵

往來

新明 (二四) 新明 (二四) ▲安間安五郎氏〈東洋棉花株 日午後四時半छ列車で家族 同伴新任地大連へ

東の採用はなるべ 東線級務顧長、地方 下では、 の採用はなるべ

く満洲現地の人

を拉致

部重大抗議が

現兵出學原 階科身歷籍 級 水上 安雄(三〇)北海道小樽稻楓町中學卒業中學卒業

寒司(廿四)

朝 鲜 釜山、大邱、木浦、乔山、仁川、平镇、鎮南浦、元山、内 地 東京、大阪、大阪南區、神戸、下駅支店出張所及派出所

清津、

扁地外スタンダード石油會社 (楽天國通) 九日早朝京口附 楽を満人一名を射殺した 急 答口スタンダー ド石油倉庫に この要求總額八十萬圓、これ度の公費豫算が審議されたが ペン顰をわざわざ移入して見 の認識もない古手官吏やルン かでいつも問題の種を跨れは従来の成績に微して ないのは判りきつてゐる、こたところで、所詮モノになら ところは日本内地から補充す 昇進に俟ち、これで足りない この際晋々日本

刻朝鮮銀行新京支店世本銀行 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候 安換賣買モ御取扱致候

映畵科 (呈送則細

工董計設 -(===)-

前 工建 學樂 出土 建築事務

田 粗 之 助

本軍商會

新京西公園前 刀侧斜斜

五、刀 定

三 四 白 品

軍刀中身調製部

是非一度復來無下さる標御符を申して居ります

は大和魂を表職する日本刀を愛する各位武士道精神を名刀にも軍々刀及軍刀の外襲を迅速に牽仕致す事に相成りましたつきま

歌し故に今年二月十五日内務省官職にて競表されました新陸院路賢益々御清榮およろごひ申上げます担て鄭店礒今国刀飼

る方々

啓

(=)

に満洲を認識させる

建築費

住宅、坪度り百八十四

も多いので定期ではその機 會を失ずることが多い、それ故現實的にそのやうな人 達の希望に添ふためこんど のパンフレットを全國的に 配付することになつたので これによつて新京の現况を 知らせることが出來て極め て効果があると思ふ

十年を帰度とする十年を帰度とする

新京國防婦人會第一回創立委 時から大和ホテルにおいて開 時なれた、出席者は

指導監督を与けるものである 事班内におき關東軍司令部の 事班内におき関東軍司令部兵

から大丈夫だ内地で舷側長 のころ滿洲國皇弟海傑氏が 第一聯隊に士官候補生とし ておられたが熱心なご勉强 振りには感心してゐる昔は 長春は滿洲の奥地だつたが

事務所を軍司令

部内に設置

泰文元匪南下

関東軍兵事班陶村少佐、恐 本曹長、野村社會主事、小 澤頼吉郎、岩坂夫人、濱田 夫人、その他十八名(小林 大佐途中出席)

故鈴木上等兵

葬儀終る

四、新京における有利な事業でのほか参考事項として図れるが表表のである。

新京に於ける有

一、商店、右同一、 商店、右同

き散自した、なほ國防婦人會 は愛知縣人であつた と し直ちに議事に移つた、最初 日午後四時から西本願 の承認を求め、新京聯合婦人 り星城内憲兵分隊長以 で田村中尉が執行委員 り盛大に行はれた、ない まつ変員長に陶村少佐を推薦 上等兵鈴木治一氏の郡 で田村中尉が執行委員 は愛知縣人であつた

なほ同氏

豫定

奉吉線に

中名は大連方面巡 十二日午後七時三 十二日午後七時三

南嶺○○○縣第○○縣故陸軍南嶺○○○縣第○○縣故陸軍市鎮○○○縣第○○縣故陸軍市田村中尉が執行委員長となり星城内憲兵分隊長以下多数の皇城者がある。

第三艦隊乘組員

"位

に建築を完了すること、但契約の日から補二ケ年以内

利な商賣、大学の大学の名乗である。

小時着

急激な發展

で驚く

蓮沼少將着京感想

程は左の如く决定した 十三日午前八時卅分変刈軍 司令官を官邸に、八時五十 分別總理を関務院に、九時 十五分より外交部に外交部 大臣を夫々訪問、午前九時 十五分より國都建設局樓上 より建設狀况を視察し午前 十時卅分宮內府に於て滿洲 日皇帝陛下に謁見を賜る強

計畵につき

関東軍飛行第○○○除附田尻 がごろ○○機第百十號を操縦 演習飛行中機関部に故障を生 で競馬場第三カープ西方百五 十メートルの地點に不時着陸 した操縦者は負傷なく機体は した操縦者は負傷なく機体は

新任ハイラル騎兵○國長蓮沼 少將は赴任の途次、八日ハト で東京、九日午前十一時軍司 く語つた

が横溢してゐる、北浦は塞 が横溢してゐる、北浦は塞 が横溢してゐる、北浦は塞

草地土地科長語る

土地の排下方法、價格、開放土地の地域別

日十月八年九時昭

新京進出を促進

本第五十一列車へ新京午前六 ・第五十二扇列車は一部左 の通り設着時刻が變更する の通り設着時刻が變更する

新京國防婦人會第

時二十分被)朝陽川發午部一時十五分、上三峰着午前一時十五分、上三峰着午前一時十五分同發午前一時十五分、上三峰着中前一時二十分

午後

▲第五十二列車(等 時濟)上三峰設在 十分開山屯齋午終

受日午前零時 完日午前零時 一段九時三十 一段九時三十

創立委員會

徒研 退京のステ

あたり左の如き聲明智を設めたり左の如き聲明智を設に補洲各地見學視察中の學徒 發表

業の實狀をさぐつて我等の研究に養することを得たるは我等の深く真ひとすところである。然も我等今回の最大使命たる皇帝陛下への質狀棒星、大会皇帝陛下への質状棒星、大会皇帝陛下への質状棒星、大会皇帝陛下への質状棒星、大会皇帝陛下への質状棒星、大会皇帝陛下への質状棒星、大会につくを得たるは軍闘係がある同情、援助の賜にして恵かる同情、援助の賜にして恵める。 る、今國都新京2 の意を装すると世の意を表すると世の意を表すると世の意を表すると世の意を表すると世のである。

滿洲產菜建設學 林一毅陸

大なるを自覚 大なるを自覚 大なるを自覚

本学佛教青年大會に出席した 日系米人十九名は目下滿州國 世際の途にあるが一行は來る 十一日午後四時四十分濟列事 で入京一日滯在の上市中、建 で入京一日滯在の上市中、建 勝職を擧行するが人場無料 のの勝渚。Dの勝渚 のの勝渚。 第三日(十六日) 午後四時

前七時三十分飛行機にて

午後四時

(十五世)

出品を獻上 都市對抗對球

一勝者戰

今秋滿洲國で閉かれる日滿脚 合美術展覽會には日本側より る豫定であるが東方繪書協會 幹事川合玉堂、小室翠雲、荒 木十畝、結城芸明、横山大武 護邊長畝の諸大家連は展覽會 終了後その出品を滿洲國皇帝 へ献上の希望で目下製作中で ある

に迫る

安圖縣城

「本天園通」安岡縣を再三に 東京にまた安岡縣城襲撃を企 両臭義成匪と合流、大集團と たり縣城に包涵体形で接近し かあり場に附近住民は人心 動揺し自衛圏の合流するも相 電あり日満軍警戒と人心の鎖 歴につとめて居る

打安三 9 失 17 安三 9 失 17 安三 9 失 17 安三 9 失

明大新人軍 青島へ向ふ

名射殺さる 邦人一名滿人一

行機用 財 屬

米國クライスラー會社製獲造ロバートボッシュ會社代理店補 洲 國 鎌 代 理 店 ファーゴ策合自動車補洲國際代理店

三橋自動車商會 主 大連市浪速町一丁目五番地 電話 五六一二新京梅ケ枝町三丁目十二主 三橋 吉 五郎 振替口座奉天一一六六番 京

新京疊 商

那以漏 洞洞 番単)、日午後四時死亡一男氏、露月町二丁目一男氏、露月町二丁目 九年八月九日

八月九日(水塚日) 八月九日(水塚日) 飛龍(騎手山木) 一八月九日(水塚日) 登極記念競馬 第三日成績

開

レター等二十餘會社の代 理店として鴻洲 國内に使用の一般自動車 及部分品取揃

へ奉仕致可に付何卒格別の御眷顧相識り度御顯労々以紙上御揆拶申述まず

自動車並部分品

品式理品車

ンペアーリング、ハイ ヤツトローラーベヤーリング、 デルコレミー、

イト合金、米國シンプリシツテー、ブラツク ホーク カターカブレ ター・テムケ

ユ東京タイガータイヤチエン、加奈陀チャンピオンスパーグプラグ、

行店の

取扱品は東京安全自動車、米國クライスラー、

海漁ロバ

店設置偏に皆樣の厚き御愛顧の程と御禮申上ます

店各位御引立に預り今日の盛業を得今回首都新京に支 自動車及部分品商として満洲進出古き歴史を関する幣

(二) 玄海(三) 玉鬼 配常(復) 三間三〇鏡 (二) 三脚三〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三間四〇鏡 (三) 三脚四〇鏡 (三) 上一脚四〇鏡 (三) 上一脚四〇鏡 (三) 上一脚四〇鏡 (三) 上一脚四〇鏡 (三) 上沙 (三) 上沙 (三) 上沙 (三) 上沙 (三) 上沙 (三) 大瓜 (三) 上沙 (三) 上沙

(二)大帮 (二)大帮 (二)大帮 (二)大帮 (二)大帮 (二)大帮 (二)大帮 (型) 二四三周二〇 (型) 二四三周二〇 (型) 二四三周二〇 (型) 二五圓三〇 (型) 二五圓三〇 (型) 二五圓三〇 (動手高尾) 二分三〇 (型) 一人〇 (型) 二五圓三〇 (型) 二分三〇 (型) 二〇 (च) 二 (च

的である、新 敷即 ち支那の強りであるが、印度を目の通りであるが、印度を目の通りであるが、印度を目の通りであるが、印度を目が、 のののののである。

選出は極めて積極的なり、即 理にある丈にソ聯勢力の伸長は印度の 神經を採まついあり、勿論 学蔵を招来するものとして英 の神經を啄きついあり、勿論 として英 の神經を啄きついあり、勿論 が日 である丈にソ聯勢力の伸長は印度の が出 である丈にソ聯勢力の新疆 である丈にソ聯勢力の新疆

な数量に於れている。

ト政府との 施してソ聯

四

疆進出

印度を目標に新

て深刻なる

3

國洲河

戦を夢想

此の件は三一年ソ

ソ聯

泥田に喘ぐ姿や哀れ

挑戦化す態度

か

るたが、九日地の硬式野球チ 十二日から四日間西 平。いよ々々 に大満洲帝國

日滿各機關對抗の 便式野球試入

公園で

は信員の名に隠れて有力なる 地の計量を設帯にめぐらし又 地の計量を設帯にめぐらし又 地の計量を設帯にめぐらし又 地の計量を設帯にめぐらし又 地にしたで発極の名の下に相當大 地處に於て完極の目的は新 地處に於て完極の目的は新 地處に於て完極の目的は新 地處に於て完極の目的は新 が最近に働き掛け以て東洋に持 するにあり、而して之が先工

数人事を基調とするものなり を侵入の軍事的根據地たらし を受入の軍事的根據地たらし の爲め工業、農業、電氣、

在京日満各機闘ので

へに撃行される ないら四日間西 ないら四日間西

四五丁目所見

ンドン

から

中繼放送

不戰一勝滿鐵地方部關係(A) 年前十時(B) 滿電對總務廳 午後一時(O) 總務廳新廳舍對同個廳舍

國際女子オ きのふ開催 ンピック

る、今回の計畫の企嗣すると る、今回の計畫の企嗣すると たいと希望するが、これら の渡滿者の中には來京を機に 土地の竇買契約を結んで彼等 の商工業の基礎を新京に設け たいと希望する者も相當あるが、事情を知らないため希望 いので渡滿前に充分新京に設け たいと希望する者も相當あるが、また一方最近内地では不

右の計書について建設局草地 地科長は語る 現在まで土地拂下げは一定 の時期に行ふのが原則とな つてゐたが、この方法によ ると申込期間が僅か一週間 の為新京にゐるもの又は新

を置きたいと希望する者を を置きたいと希望する者を をして来京を横に新京に基 時に観察圏又は旅行者が激 時に観察圏又は旅行者が激

上三峰まで復舊

車し折返してゐたが復**選工事** 第五十一列車は敦化までで停 京**画線**では水害のためかねて

寢苦

街頭に春を賣る女ありけり

(二) 花總
(二) 花總
(二) 在總
(二) 在總
(二) 在總
(二) 在總
(二) 在總
(二) 一五圓〇〇錢
(單) 一五圓〇〇錢
(四) 一五圓〇〇錢
(四) 一五圓〇〇錢

支店 奉天千代田通リ三十六番地

一八六九七

耳鼻 內科 病病病科科科科科

「入院 隨意」

害元醫院

管元行安

初京八島通老松町(メイヤ街)

組合員除名廣告

山本、賃保等九名の選手達は山本、賃保等九名の選手達は山本、賃保等九名の選別選信省ラグビー無電券信局関連、有機で中継されチョイと歐際無陸を一飛けして日本の國際無陸を一飛けして日本の國際無陸を一飛けして日本の國際無陸を一飛けして日本の國際無陸を一飛けして日本の國際無電小室で信所で受信令という。

新京疊商同業組合幹事 玉

結果満場一致ヲ以テ除名致候間此段及廣告候也 爲アルモノト認メ組合ハ本月八日臨時總會ヲ開キ决議ノ 右ハ新京疊商同業組合定款第十三條第二項ニ抵觸スル所 太

道に從ひ共生するのみでもらするのではない、天地の我等は一呼吸と雖も吾れ

自他自軍奮勵努力して永遠に上各種民族同榮の此の一天地をしか否順應したるか王道總呈したるか王道總

多數温品品

出

車、人力車夫の

かしあるは所謂天地の恩か古し之を利用する者の自日し

し之を利用する者の自由に任界は克く各地方に公平に配劑

っぺし地方開設者の慰安

として異説あるを聞かず自然温泉の亨樂は人生福致の贅澤

110 1116 1110

つと此處に居てい

H

お中ります故、

肺結核の初期症狀

心すべき八つの型

有熱型、神經型、腎臟型、發疹型 感胃型、胃腸型、心臓型、貧血型

るる胃腸の機能を恢復させる

た

時報(滿語)

の職分に盡

は既に

での風出遺留品は次の如くで、大月二十一日から八月四日ま六月二十一日から八月四日ま

に淬闖し總ふ所正を履み行と離脱の詔書に「衆庶各其業教

峰四国に 定府を設定せし より無松縣に に在り其他長白の首点松縣に通ずる道路

安西分省克什克勝族分署の河の上流龍名經棚縣現在興物山、國境西方にして西遼

懸ゴ

總工の基礎とすと仰せら 、関下が萬物一体を確信 た。河出す附近に徳和縣の北仙人岩の一方域路北安鎮

當り興安嶺山脈の西麓に位の南方兩地間交通の要衝にの南方兩地間交通の要衝にの東右に

リチニ、モノス・ ナリハジメテ、 ナリハジメテ、

明城と呼ばる現在寧城縣の足府を設定せし以来通稱大して、遼朝隆盛の頃中京大して、遼朝隆盛の頃中京大

日

日

柳 壇

白耕もう麓でいるかきるに來

藻掻けば

扉はた

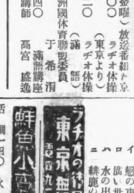
るかれぬ

五体戦き爲す術を

だつ子を虫のせいだと

少女は悲しげに 2 同 六

指導大滿洲國体育 さ、この 六、〇〇 (東京より) が送番組



東京九三〇四 京和田VAM

ニュニードニ -==六 は先刻の女中であった。 「それでは事主を呼ぶでご坐り やつて来たの

きを持つて來てくれ 「もう御川崎で御座いまするか 意見物の

たるので、おい しに呼び所にあった。 おい 郷山へと向つた。」

京

寧城攻擊

叩移送▲二十五日書等

17.3

和市の勞働問題 大阪商大學長 同

○ 下級を ・ 三 ○ 下級に ・ 一 ・ 一 明郎 ・ 一 ・ 一 明郎

(未定) を経野笑 ま から等法を呼んで優を取ら ある。 算を語るに過ぎない と考へたので

せいそ 神るしドされ」 見か下り、合の世子戸を聞き、高いまだ何とも返解をせぬのに、他 衝立のかげか から、此方の密敷へ

るるなる 此方

電スつて来た。 ででは ない。 ずにゐた。 居たのでも 即も既に立ち上つて きげたまる映画か と、其端へす

武士が作品を持て とれを、打造 上げた。さ しくして、言葉を から二人を

彩も満大郎も殴方な れたのは阿師用で (前時)数年前より促かと発動ですが、中特勝を持ちましたとのです。 はがレントゲン馬政もとが、無対したもの、若したを終け、中特勝を与けたは、ないかと駆立するました。 はがレントゲン馬政もとが、無対したもの、若したを終け、中特勝を与けたはないかと駆立ので十月始めてはないかと駆立場が出、無分もとが、無いよとり、下野野はしたもの、若したとり、下野野はしてのです。(中時)経験会談としたとり、「大人族」もとなり、「大人族」もとり、「大人族」もとなり、「大人族」となるました。 辰野九紫 京連彦彦彦はり

を開き、お座殿へ舞出ますのとも が表失機ではおざるが、台の能子自 が表失機ではおざるが、台の能子自 が表失機ではおざるが、台の能子自 がある。

心層型動性が高く胸壁さの起かるのは、心臓が脱が振いが高く胸壁を犯した場合を動きを犯した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した場合を表した。 有熱型結核初期の発熱は普通 通った (本の本の主) では、 大の本の主の (本の本の主) では、 大のの地域は一般に、 勝葉を含った。 (の地域は一般に、 勝葉を含った。 (の地域は一般に、 勝葉を含った。 (の地域は一般に、 勝葉を含った。 (の地域は一般に、 (の) をなるだりに、 (の) をなるがられている。

苦惱の肺病が

輕 るまて

(宮崎)

外科、性病科

同仁醫院

常生町三丁目

●診療時間●

日曜祭日午前中自午前中

3 きよとして隣り まよとして隣り座戦から歌かかか で二人が立ち上がりかけると。金 見

(東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より)

東京工作語

祗園の茶店 思って居りましたのに 卵が乗 方々、ちつと、 、 動く、お待ち下さい。 お何い中度き 働が く、よし戸越しで

聖徳太子は五濁三災

銷夏漫錄

物でもなければ唯心でもない である萬象は物肉として見ら るべき一面あるも、同時に感 じ判り意識する一面ありて唯

意義

(=)

値の

匡

欧之永の其後の容子が三人の際話 知りたいと配って居た学様内の 清次郎が代つて 此方へ配を殴けて來た主は神山 関係数のお

人は些と先を急ぎば 方々、お肥を除け 観があると仰せら つて、返事せぬと

五五五番組織告

はつたのも気味懸かつたし、 はお高や自分を消配てとらへる目 らる」ので、米酸のやり思行さる

敵とも味方ともなる

腸。

内"

最近素人にも無付く八つの型のあ いまましまする様になるのですが、 好機を遊する様になるのですが、

も、総核の総ひがあります。 も、総核の総ひがあります。 も、総核の総ひがあります。 略的しなくても続に血



襖 製 造 部 アラインド工事部 各種材料部

◎御一報次第見積に参上可仕候◎ 工電流 新京吉野町五丁目 第二十二十日

公益商會支店

御下命下さい! 專門店能本屋

ニング

ドライクリーニングの ●急告

新京疊店 鵜殿新十郎

迅速叮嚀

東一條通消防除積

表替裏替

,湖用+ラーニ

正直广佰

●ガスの出ない ●火持の良い。

●立消へせぬ ●値段が安い

室町 藤村高

器が弱り、食欲が減退し

自然に下熟する、緊要も勝当る といよ彼な効果を置して、どの改 さは「経際力からと、 では「経際力からと、 では、「経際がない。」

取扱懇切の保険は信用厚く 明治

御申込は 和

生命 2011年行

京

亲行

舞響にて左配に申込み下さい 集響にて左配に申込み下さい 東書にて左配に申込み下さい 小荷物の 蒐集 一、同到着 驛留小荷物代理引取及配達 一、同到着驛發送手荷物、小荷物の蒐集 一次行 驛發送手荷物、小荷物の蒐集

問話工

34

全支 那 赤形

煉黑

瓦瓦

製

(可需物便面積三等)

豐富着荷陳列 《村岡吳服店



硝

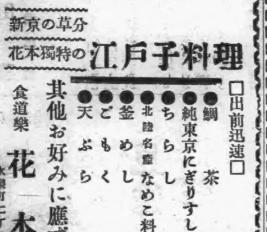
其他土木建築諸材料商 新京ダイヤ街老松町 野

德昌公司 窯業 ●但城內及南横方面ノ御注文へ特ュ格安=御相談致します 福 造 部 來 電話長二九六七番 賣

代理店

新京に相應しい 無事用四寸 煉炭に限る 火鉢専用四寸 煉炭に限る 火鉢専用四寸 煉炭に限る





用法至便

殺虫安全

切叮嚀に廉價を主義として皆樣の御 設置して優秀なる技術者を以つて割 家具需要激増の折當木廠に家具部を 大同大街三中井百貨店敷地前 大山木廠冢具部 電話三一一一番

名新 [二]

梅ヶ枝町四丁目十四番頭

電話女店二八四二番

新京大和通四七

田

商店

告!!

夏の既製洋服

(前花閉)三ノ三町祝京新 內店質屋浦三

番五七七三話